

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 7 月 5 日

熊本県知事 殿

提出者

住所 熊本県八代市興国町1番3号

氏名 KJケミカルズ株式会社八代工場  
工場長 市野瀬 啓二

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0965-33-9776

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	KJケミカルズ株式会社 八代工場
事業場の所在地	熊本県八代市興国町1番3号
計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	化学工業 その他有機化学工業製品製造業
② 事業の規模	5,530百万円 (2022年1月~12月売上高)
③ 従業員数	100名 (2023年1月1日現在)

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	種類	<div style="display: flex; justify-content: space-between; text-align: center;"> <div>廃油</div> <div>汚泥</div> <div>廃プラスチック類</div> <div>ガラス・陶磁器くず</div> <div>木くず</div> <div>廃アルカリ</div> <div>金属くず</div> <div>水銀使用薬品</div> </div>
	処理先	<p style="text-align: center;">性状により燃料として利用      性状により再資源化、焼却、埋立に分別</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>自己処理</p> <p>燃料化</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>外部委託処理</p> <p>再資源 → 燃料として販売</p> <p>焼却 → 残渣はセメント原料</p> <p>埋立</p> </div> </div>

(日本工業規格 A列4番) 5.7.11

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長	廃棄物処理統括責任者
環安管理委員会	廃棄物の排出抑制、減量化、基本方針の制定
環境安全・品質保証室 環境安全担当	廃棄物処理に関する検討 廃棄物の排出抑制、再生利用、減量化、適正処分の推進 計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要事項を検討 対外窓口、監督官庁への各種報告、届出 産業廃棄物処理計画の策定 産業廃棄物処理委託契約書、収集運搬契約書の締結、管理、保管 委託業者の現地確認 マニフェストの交付・管理 廃棄物処理規則の制定及び改訂
各部署廃棄物管理者	自部署で発生する廃棄物の保管、処理依頼書起票、在庫管理 廃棄物置場の維持管理

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄		
排出量	694.12 t	837.89 t	0.00 t	21.14 t	26.78 t	0.39 t	0.65 t	0.12 t		
産業廃棄物の種類										
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t		
(これまでに実施した取組)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃油の有価処理</li> <li>・廃油の燃料化（自社処理）</li> <li>・生産プロセスの改良検討（汚泥発生量の低減）</li> </ul>										
② 計画		【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄		
排出量	1,410.00 t	1,300.00 t	0.05 t	21.00 t	5.00 t	0.10 t	0.60 t	0.04 t		
産業廃棄物の種類										
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t		
(今後実施する予定の計画)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃油の有価処理量の増加</li> <li>・生産プロセスの改良工事実施（汚泥発生量の低減）</li> </ul>										

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状		(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・種類毎の分別保管と排出量管理</li> <li>・廃油のプラント毎分別保管</li> <li>・電子マニフェストによる種類毎の排出量管理</li> </ul>
② 計画		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別保管、排出量管理の継続</li> </ul>

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	961.80 t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	890.00 t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（4年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
【前年度（4年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄
	全処理委託量	691.25 t	837.89 t	0.00 t	21.14 t	26.78 t	0.39 t	0.65 t	0.12 t
	優良認定処理業者への処理委託量	691.25 t	568.22 t	0.00 t	21.14 t	26.78 t	0.39 t	t	0.12 t
	再生利用業者への処理委託量	t	269.67 t	t	t	t	t	0.65 t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>一部廃油を熱回収</li> <li>電子マニフェストによる処理の適正管理。</li> <li>定期的に処理業者の書面監査を行い適正に処理されているかどうか評価する。</li> </ul>									

① 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄	
	全処理委託量	1,410.00 t	1,300.00 t	0.05 t	21.00 t	5.00 t	0.10 t	0.60 t	0.04 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	1,410.00 t	750.00 t	0.05 t	21.00 t	5.00 t	0.10 t		0.04 t	
	再生利用業者への処理委託量		550.00 t					0.60 t		
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
※事務処理欄										